

【「崖っぷち」になってきた日本の地方銀行たち】（残り27時間）

⇒編集後記で（41ページから）

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

神レベルトレーダー根崎氏のCMAのメルマガ特典付き募集は  
明日の5月31日深夜24時で終了ですね～

<【あと1日】で募集終了>

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/8773991/cma/>

（6月1日から5万円値上げになります。）

（【CMAチャートマスターアカデミーの特典は  
こちらから】

⇒ <http://chart-ma.com/td/y2tokuten/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

どうもゆうです！！

こんばんは。

さてさて、私のメルマガではもう数年前から

「日本の地方銀行がこれから追い込まれていく」という

シナリオについて扱っていたのですが

ここ最近、どうも本当に日本の地方銀行がやばくなっております。

ご存知の方も多いかも。

最近はいくら政府が大本営発表で

「日本は好景気」と言ってみても

誰も信じなくなってきたるようですが

もうそれは 地方銀行の強烈な衰退、

という現象になって現れてるようです。

数年前にこの地方銀行がどんどん追い込まれていく未来は

書いているのでそれも引用しつつ

編集後記で！



**【残り28時間】 <音声♪>**

**【日銀の速水「優」元総裁とCMAの根崎「優」樹さんの関係とは？】**



さて、今号ではついに

自分自身が億トレーダーでさらに  
億トレーダーや数千万トレーダーを  
数多く育てている

**根崎君との対談音声を公開します!**



こちらの音声かなり濃い音声ですが  
CMAについて気になっているあなたに  
個人的には絶対聞いてほしい音声です。

<音声> 【日銀の速水優元総裁とCMAの根崎さんの関係とは？】

⇒ <http://fxgod.net/onsei/cma4.mp3>

(神レベルトレーダー根崎氏のCMAの詳細はこちら)

<【あと1日】で募集終了>

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/8773991/cma/>

(【CMAチャートマスターアカデミーの特典は  
こちらから】

⇒ <http://chart-ma.com/td/y2tokuten/>

【まとめPDF】4月～5月までの

膨大なメルマガの内容 (FX 中心) をPDFにまとめました！

<http://fxgod.net/pdf/matome20190405.pdf>

ちなみに対談音声の1本目～3本目、

および特典についての音声は以下になります。

今FXで悩んでいる人にもかなり大きな気づきがある音声だと思いますので  
直リンクなのでどうぞ聞いてみてください

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

【2015年版の根崎×ゆう対談音声1本目！】  
アメリカの講師150人が億トレーダーの  
「CFG投資スクール」とはどんなところだったか？

⇒ <http://fxgod.net/onsei/cma1.mp3>

【音声対談】プライスアクション「ピンバー」について語る！

⇒ <http://fxgod.net/onsei/cma2.mp3>

(スマホでもお聞きいただけます)

【新音声♪】

根崎さんに「黒歴史」と  
「トレンド初動乗っかって20万円稼ぐ方法」  
を教えてくださいました！

⇒ <http://fxgod.net/onsei/cma3.mp3>

【特典】リバーバンドとファーストトラックの  
特典について根崎君が語ってくれています

⇒ <http://fxgod.net/onsei/cma5.mp3>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**【また以下は発展の中級～～上級者用の対談音声2019年版です！】**

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**【神レベルトレーダー×ゆう 対談音声1本目！】**

**「神レベルトレーダーが実戦で使える**

**プライスアクションを「無料で」暴露してます」**

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/3448641/godfx1/>



【神レベルトレーダー×ゆう 対談音声2本目！】

欧米の投資教育機関の常識は日本の非常識。

「裁量トレードのシステム化」とは??

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/3448641/godfx2/>

【神レベルトレーダー×ゆう 対談音声3本目！】

「え?ここまで使えるロジックを暴露しちゃうの?」

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/3448641/godfx3/>

(スマホでも聞けます!)

【神レベルトレーダー×ゆう 対談音声4本目！】

【神レベルトレーダーの「理念」とは？】

⇒ <http://fxgod.net/onsei/godfx4.mp3>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【神レベルトレーダー×ゆう

3大特典についての対談音声】

「ありえない3大特典」ができました！

⇒ [http://www.fxgod.net/a/groups/3448641/godfx\\_tokuten/](http://www.fxgod.net/a/groups/3448641/godfx_tokuten/)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

それで今回の対談音声4本目なのですが  
かなり色々な話をさせていただいております。

それで音声聞いたら分かると思うのですが  
実は根崎君の 根崎優樹 の「優」という

字は 日銀総裁だった速水優総裁の「優」を取った  
ものなのですね。

今は日銀総裁は黒田ですが

その前は白川総裁で

その前は福井総裁で

それでその前が速水優総裁でした。

(1998~2003年まで日銀総裁就任)

実は根崎君のおじいちゃんが日銀総裁だった速水総裁と  
戦争で一緒に戦った仲だったのですね。

それでまさに戦友、親友、という状況でして  
根崎君のおじいちゃんも大学教授をしているのですが  
その戦友の速水優さんの名前をとって

根崎 優 樹 という名前になったそうです。

根崎君が生まれてその後速水さんは日銀総裁になるわけですが  
その後根崎君も大人になって

金融を通して お国のために 動いている  
というのがなんというか すごい因果関係で  
運命的なものを私は感じました。

ちなみに上記の音声を録音したのが2015年だった  
のだけど

この4年間、根崎さんは多くの生徒を稼がせて  
専業になった方も多数出ておまして

確実に有言実行、してきましたんです。

それで、最近根崎君が考えていることというのが  
やはりおじいちゃんに言われた

**「貧困を無くせ」**

ということなのですね。

このおじいちゃんの遺言であった言葉に沿って  
根崎君はCMAを運営されている、ということです。

それで私は貧困を無くす、という  
ところまで行っていなくても  
それに近い部分に根崎講師は進めているとされていて

というのはこの根崎講師に教えてもらった  
**70代のおばあちゃん**がいたのですが

毎回セミナーとか、会うときに  
この70代のおばあちゃんがトレードで稼いだお金で  
購入した車で

迎えに来てくれるのだそうです。

このおばあちゃんはまさに貧困からFXを通して  
救われたわけであって  
それもあって家には根崎君の写真あって拝んでるんだそうです・・・笑

ただこれはこのおばあちゃんだけじゃなくて  
他の生徒さんも似た感じで根崎君にすごい感謝しているんです。

こちらの最後のほう見てください

**【動画】生徒さんへのインタビューとモニター結果**

⇒ <http://chart-ma.com/movie/4th/>

生徒のともひろさんが開始15分くらいで

「何かサポートあったら協力するんで声かけてください  
ほんと感謝してるんで」

ってぽろっと言っていますよね。

根崎講師はもうなんというか独特の魅力があつてですね  
こうやって彼らに教育、を通じて本気で教えるわけです。

例えば勝ってる塾生だけじゃなくて  
勝てません、って言う人も中にはいるのですが  
そういう人はちゃんとやっていないだけなので

根崎講師は徹底的に教えたくなるので教える、のですね。

その繰り返しを何年もやってきて

例えば関野さん（あだなはノンちゃん、なのだそう）  
とかあの激強トレーダー吉田さんみたいな講師で教えられるレベルの

人を育てたのですね。

今回はその中でもCMAの運営に協力してくれる  
ささっち、という億を達成したトレーダーがいますので  
このささっちと共にCMAでサポートにあたる感じです。

それで今回のCMAに関してはサポートに関しても  
かなり強く固めていまして  
ささっちさんがいるだけではなく

例えば月2回の東京大阪セミナーもあります。  
これは一応東京大阪で設定していますがやる気ある人は  
格安夜行バスなんかでも3000円くらいで  
東京大阪は移動できますので

それくらいの行動力を発揮していただく価値があるので  
両方出てみるのも良いと思います。  
こういうこと書くとあれですが有給休暇とって

会社の仕事休んででも行く価値はあります。  
それで音声で言われていますが 懇親会もあって  
億トレーダーの根崎君やもしくはささっちなんかと



接する機会もありますので例えばそこで私の特典のこと

【特典】リバーバンドとファーストトラックの  
特典について根崎君が語ってくれています

⇒ <http://fxgod.net/onsei/cma5.mp3>

を聞いてもよいと思いますし

とにかく根崎君のCMAでは「稼げる環境」が提供されているので  
その環境を100%生かしてほしいな、と私も  
読者の中から講師レベルになれる人がもっと育ってほしいので  
考えております。

実はここだけの話、今投資業界ってレベルがとてもあがっています。  
その中で問題があって「自分で稼ぎたい」という需要は本当に大きい  
のですが

一方その「自分で稼ぐための知識、見方、洞察の仕方、方法」などを  
伝えられる人に教えられるレベルの人があまり多くないのです。

だから私のメルマガでもFX系の塾とか本気で特典付きで紹介しているものが年間で本当に数本しかないのですが今は市場の稼ぎたい、という需要に対して

講師側の供給サイドが圧倒的に不足していて需要に応えられていない、というのが正直問題としてあります。

自分で稼いでる人は多いのですがこれが教える、ということになった場合、ちゃんとした教育や個人の熱意が必要ですしなかなか人数が少ない、のが現状なんですね。

今回のCMAは勿論本気の塾生が全員稼ぐというところを販売会社の社長さんも目的にされているのですが同時にその稼げるようになった人たちを

ピックアップしていった講師サイドにたてるレベルの人を養成する、というのも根崎君の目的としてありまして実際CMAでは生徒さんが稼げるようになって

講師になってるわけですね。

そして稼げるようになってやりたい人は講師もできる、

それは当然入塾された方にとっては良いことなので

それもあって私もメルマガで2ヶ月という期間でしたが  
スケジュールを強引にあけて今回こうやって書いているわけです。

上の動画で20日間で60%の利回りを塾生の  
ともひろさんが達成しているという内容が話されていますが  
彼なんかも サポートに協力したい、と言ってくれていて

そういう人をもっと増やして行きたいなというのが  
CMAではあるのですね。

自分で稼ぐだけではやっぱりつまらないのです。  
私も実は昔稼げるようになって色々ぶらぶらしていた時期もあつた  
のですよ。

ただ「自由」なのは確かにいいのですが人間って  
本気で取り組むことがないと人生がつまらなくなります。  
逆に私もメルマガ配信とかしだして色々読者さんが成長する  
姿を見るにつれて

そこにすごい意義を感じて、人生の充実度が上がっています。

今はまだそんなこと考えられなくても  
これから稼げるようになったら

あなたにも

そういうことも考えてほしいな、と私なんかは最近思います。

今の日本はまだ先進国ですが人生の道筋を示せる大人が激減していて  
それが社会の殺伐さにつながっているように私は思うのですね。

今回はCMAで教えられるFX技術を持ってそういう人が  
もっと増えてこればな、と私は考えています。

ちなみに私自身もCMAで学びましたし、  
やはり内容としては世界基準のもので日本語で提供されている

教材、塾の中ではトップレベルの内容になっています。

私自身もう一生働かなくても大丈夫なくらいは  
稼げるようになったんだけど、

まだまだ成長したくてそれでCMAで  
さらに学ぶ予定なのです。

それで最近思うことが

やはり「学ぶ」ことが人生を変えます。

確かに手法とかロジックをガンガンに押し出したほうが  
大衆受けはよいのですが

大衆受けがよいのと、購入者が強くなる、というのは  
全く違うわけです。

やはり原理原則を学ぶのが必要だし

ダウ理論の相場での応用の仕方とか  
ダイバージェンスのこととか  
資金管理もそうですし

アメリカの投資スクールC F Gなんかで教えられている  
その内容を原理原則から日本人も志ある人は  
学んで行ってほしいですね。

根崎君だけじゃなく こちらの音声で言われている70代で  
FXで稼げるようになってその稼いだお金で買った車で  
根崎君を送ってくれるおばあちゃんもそうですけど  
⇒ <http://fxgod.net/onsei/cma4.mp3>

やはり原理原則を学んだ上で手法に入る、という  
アメリカの投資スクールC F Gでとられているアプローチが  
強いトレーダー作りには大事なのですね。

それで今回は最強のトレーダー集団を作るということで  
そのあたりもサポートでかなり強く固めていまして  
「非常に距離が近い」ものになっています。

直接会うだけではなくて  
チャットワークやらオンラインセミナーで  
色々オンラインでも講師陣たちと  
接することになりますので

あとは2019年版の明日までの特典で

この対談音声で出てる根崎さんとあなたが

~~~~~

「個人のLINEベースで」つながります。

~~~~~

(すごい人だから最初は  
緊張するかもしれないけど本質は優しい方だから  
リラックスして接してください。)

たぶんあなたがテレビ見る時間はなくなると思います。  
それくらい濃い時間になります。  
根崎講師としてもどどんぶつかってきてほしい と

勝てないとか言ってる人は何かちゃんとやっていない部分があるから  
ちゃんと教えたい、と  
おっしゃっていました。

しばらく時間が経てばおそらく根崎君がファンド運用とかに  
入っていくのでこうやって個人で根崎君と近い距離で  
アメリカなどの世界基準でトップレベルの知識体系を学べる

チャンスはあまりない、と思います。

そして今回なるべく入りたい人がちゃんと教育を受けられるように  
ということで分割にも対応したので月々15000円位で  
なんとか学べるようになっているので

根崎さんとLINEで履歴など見てもらいつつ指導してもらって  
東京大阪セミナーにも顔を出してオンラインセミナーも  
定期的に参加して、FXで人生を変えるために  
億トレーダーの根崎講師、ささつち講師から学びたい

という人はやはりこの「環境」はなかなかありませんので  
どうぞページもじっくりとご覧ください。

根崎君も私のメルマガを読んでくれているあなたに  
会いたがっていて やはり私のメルマガを読んでもる人とは  
思想レベルで自分とも合うだろうから、

ガンガン教えたい、とも言っていました。

だから「やる気」ある人、具体的には根崎君と  
絡んで動画を沢山見たり、

LINEでがつりつながつて  
セミナーにも参加して懇親会にも  
参加して 学びたい、という向上意欲のある人 大歓迎です。



それで時間としてはあと**28時間**ほどで  
メルマガ特典付きの募集が終了になります。

こちら特典なども私のメルマガ読者のあなた用に  
すごい特典も用意してくれました。

---

▼新しくなった「ありえない特典」の内容

---

**【特典1】 検証済みの初心者向けルールプレゼント！**

---

1000本2000本と検証を重ね完成させた、  
現在も使用しているシステムを提供します。

CMAに参加してもらった人には、投資の基本から学び、  
最終的には自分だけのルール（システム）を作ってもらいます。

ですが、

専門トレーダーが一体どういう事をを実際にしてるか？  
またはどういうところに注目しているか？

直に見てみたい、体感してみたいと思いませんか？

スタート時は疑心暗鬼になったり、  
思うように手が動かない事もあります。

そこを少しでも補う、  
または成功までの道をはやく駆け抜けるためにも、  
この検証済みルールはかなり助けになってくれます。

**【特典2】 独自開発！トレードインジケーターツールプレゼント！**

僕が以前に一部の人だけに提供した、  
フィボナッチ数列で FIB を見て進めていく、  
インジケーターツールを差し上げます。

ツールをインストールするだけで、  
“将来機能する確率が高いライン”を  
チャート画面上に表示してくれます。

あなたにお知らせする前に、

ゆうさんにこのツールを見せたのですが、

想像以上に絶賛してもらったので、  
一番狙い目の特典になると思いますよ！

### 【特典3】根崎優樹と直接LINEで繋がれる権利

根崎優樹の個別LINEをお教えします！

個人的にはやるが多くなってしまいうのもあるので、  
一番、気合が必要な特典にはなるのですが、

参加者さんとは一緒に頑張っていきたい気持ちが強いので、  
とことんやってやろう思い、特別に教えることにしました。

1ミリでもいいから成功に向かってほしいので、  
厳しい事もたくさん言うと思います。

でも、身につくものはかなり大きいし、  
得られるものはありますよ。

#### 【特典4】CFG直伝の超手法！「1stストライク」！

以前、ゆうさんにだけ特別に提供したことがある、  
僕がアメリカのCFGで初めてスコットから教わった手法です。

CMAのメイン手法とかなり相性が良いので、  
今回の久しぶりの対談企画で復活させる事にしました。

僕も長年使っていますし、  
生徒さんでもこの手法で結果を出している人は多いので、  
特典の中で一番結果を出している人が多い手法でもあります。

#### 【特典5】プロと同タイミングでトレードできる手法「リバーベンド」！

こちらでも以前、ゆうさんにだけ特別に提供したことがある、  
僕がアメリカのCFGで初めてスコットから教わった手法です。

CMAのメイン手法とかなり相性が良いので、  
今回の久しぶりの対談企画で復活させる事にしました。

1stストライク同様、僕も長年使っていますし、  
生徒さんでもこの手法で結果を出している人は多いので、

特典の中で一番結果を出している人が多い手法でもあります。

**【特典6】超手法の知識をさらに補強するための「ケーススタディスライド」！**

ひたすら画面をキャプチャしてデータを取っていた、  
スライドが160枚あります。

一緒に配布するファーストストライク実践する際に、  
かなり役立つものになってきます。

160枚と結構なボリュームがありますが、  
ぜひ、見ておいてほしい内容です。

---

正直言いまして費用とここで提供される教育レベルの価値を  
考えたら圧倒的に価値が馬鹿でかいのがCMAであります。

実際にここで得て学んでいく知識で

将来数千万円、数億というのは  
普通に想定内に考えられる状況になっていくわけなので

価値は高いと思います。

ということで今日は4本目の音声を配布しましたが  
どうぞあなたも

まずは自分で稼げるようになる  
⇒いずれ講師として人に教える側に

ということも考えつつCMAのページを見ていただければと  
思います。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【あと30時間ほどで募集終了になります】

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/8773991/cma/>

<音声> 【日銀の速水優元総裁とCMAの根崎さんの関係とは？】

⇒ <http://fxgod.net/onsei/cma4.mp3>

（【CMAチャートマスターアカデミーの特典は  
こちらから】

⇒ <http://chart-ma.com/td/y2tokuten/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

追伸・・・ちなみに、今日是对談音声で

根崎さんとそして日銀の総裁であった速見優さんに

ついて語っているけど、もう少し突っ込んだ話させてほしい。

多くの日本人が貧困に陥ってるわけですが

これはまさに2013年の金融緩和=ジャブジャブマネーが

経済の効率性を落としていった結果であったわけで

「日本とアメリカとEUの社会実験」としては

「金融緩和で景気が良くなるなど嘘である」

というのがバレつつあります。

今もこの金融緩和とはまた別の角度のジャブジャブマネーである

MMT（現代金融理論）という怪しい新金融理論が出てきて



それに「洗脳」されてる比較的インテリな層がいるけど  
彼らは騙されている。

なぜ騙されるかというとなぜ経済学の根本知識を  
教育で学んでいなかったからです。

MMT はそもそもアメリカ民主党の左翼たちが支持していて

それは結局

「貧乏人、労働者を救済するために政府が直接かねを配ればよい」

というメッセージ性を持った理論であるのだけど  
実のところ極左の人たちの金融理論です。

それを日本の「自称保守」たちが無批判に極左政策を支持しだしていて  
恐ろしい流れができてきている。

日本の保守の人たちというのは無知がゆえに  
騙されてる人多数であります。

実際にあなたの周りを見れば

あの2013年の黒田現日銀総裁のジャブジャブマネー  
(アベノミクス)以降、

日本の経済が2013年に私が指摘したように  
不況下の物価上昇をもたらしているのは明白であります。

あのアベノミクスというのは結局以前から書くように  
米日金利差をつけて、そのうえで日本の国富を  
アメリカの債券市場に流して買い支えるためのものであった。

このジャブジャブマネーや及びMMTは違うようで  
根本や本質は経済学を無視してることで一緒だけど  
それはまたいずれ書きます。

それで

この先進国から中間層を消滅させたけど  
まあ株価はあがって、債券の金利も下げた

「ジャブジャブマネー QE 金融緩和」だけど

この「ジャブジャブ」の言葉の所以は

~~~~~

そう、今回の対談音声で出てくる根崎さんのおじいちゃんの

~~~~~

戦友であった日銀総裁の速水優さんの言葉なのです。

~~~~~

この根崎君のおじいちゃんの戦友であった

日銀の速水優さんが総裁だったころ

「ゼロ金利策はもうやめる。金利をつける」

とちゃんと言った。

そしてそれを実行して金利をなんとか上げたんだけど

そこで強い圧力がアメリカの官僚たち、日本の官僚たちから

かかってそれがつぶされた。

そしてその後今私たちが苦しんでる

「ゼロ金利」となるわけです。

そう、根崎君のじいちゃんの戦友の根崎さんの優樹

という名前に入ってる「優」の字は速水総裁から取ったものだけど

この速水総裁が当時

「ゼロ金利から脱出するぞ。日本の金融市場に金利つけるぞ」

とがんばったけど、つぶされたのですよ。

それが私たち日本人の今のゼロ金利の苦しみの根本に  
ある。

そしてテレビで速水優日銀総裁が

「この今市場にジャブジャブというお金（過剰流動性という）

が流れている。

これを何とか日銀が吸い上げて、正常に戻さないといけない」

と言っただけど

この「ジャブジャブ」を副島先生なんかが書籍で取り上げて  
「ジャブジャブマネー」という言葉が広く使われるようになった。

だからすごい因果があって

2013年から日本がいよいよゼロ金利どころか

今はマイナス金利だけどジャブジャブマネーで貧困化する中、

日銀総裁の速水優さんと戦友だった根崎さんのじいちゃんの

孫である根崎優樹が2013年以降業界に現れて、

それで今民間でこうやってなんとか

そんな速水優さんが批判した  
ジャブジャブマネーで貧困化する中

生きる方法を教えてる、

そして何よりもFXのスキルを通じて

「人々の資産に金利をつけようとしてる」  
(月利10%出せば例えば年利100%の金利だ)

というのはなんとも

すごい因果があると私は思ったんです。

そういう意味で根崎さんがこうやって

大変な経済状況で自立して稼げる方法を

教えてるのは必然でして、

それは速水総裁の「ジャブジャブマネーを批判したところ」  
から始まるわけです。

だから私のメルマガでよく出てくる  
「ジャブジャブマネー」の「じゃぶじゃぶ」のオリジナルは  
根崎さんのおじいさんの戦友だった  
速水優日銀総裁なんです。

当時 速水優日銀総裁が  
ジャブジャブマネーで日本全体が貧困化するのを危惧して  
そこでつぶされましたが、

結果としては彼の危惧したとおり日本は  
「失われた30年」になった。

そこで彼の意思を次ぎながら  
民間で根崎「優」樹さんが出てきてなんとか  
活動して 生徒を育て上げてる因縁はあるわけですね。

根崎君のやってる  
CMA チャートマスターアカデミーの「レベル」が圧倒的に  
他と違うのは

実はそういう上の歴史があります。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【あと28時間ほどで募集終了になります】

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/8773991/cma/>

<音声> 【日銀の速水優元総裁とCMAの根崎さんの関係とは？】

⇒ <http://fxgod.net/onsei/cma4.mp3>

（【CMAチャートマスターアカデミーの特典は  
こちらから】

⇒ <http://chart-ma.com/td/y2tokuten/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



=====**編集後記**=====

さてさて、ここ最近ですが、2019年になって、

日本の地方銀行の衰退、追い込まれっぷりがよく

報道されるようになりました。

ちなみに私のメルマガを見てるあなたはこういう

地銀あたりから追い込まれていく事態がいずれ出てくる

ってもう3年前には頻繁に書いていたので

「いよいよ来たか」と思ってみていらっしゃると思います。

ちなみに最近、地銀は衰退しすぎて、

もう窓口対応が結構すごいことになってる、

ようです。

**「普通預金口座を作りたい」というと**

**「ぶち切れる」地銀の姿がネットに書かれていました。**

私はこのエピソード見て

「もう地銀も長くないな」と見ていたのだけど

ぜひ見てみてください。

普通預金の口座を開きに銀行の窓口に行ったら

ぶち切れられる・・・以前はなかなかなかったですよ。

副島先生の重たい掲示板に会員さんがこれについて

書かれていましたので見てみましょう。

古都さんという観察眼のある方が書かれていた。

=====

【庶民感覚の経済の話をしてください。】

投稿日：2019-05-29

最近の話です。

地元の某地方銀行にて、普通預金の口座を開設しよう

としたところ、行員は

「普通預金にはほとんど利息がつきません、  
今お得な投資商品があります、  
年利 8 パーセントの商品です」

と話しはじまりました。

いや私は普通預金の口座を開設したいのですと言いますと、  
おとなしそうな行員がいきなり形相が変わりまして  
以下のような話をまくしたて始めました。

「お客さん普通預金には利息がほとんどつかないのですよ、  
私が勧めている商品には、  
なんと8パーセントの利息がつく商品なのですよ」

私はここ言いました。

「私は普通預金の口座を開設するために来たのですよ」

そう言いますと、

行員はいきなり切れまして

「お客さんあなたは特殊な考えの持ち主ではないですか」と。

すぐに私はこの勧められた金融商品が

~~~~~

危ないものとわかりましたので、

~~~~~

すぐさま断りなんとか普通預金の口座を作りました。

以下の感想を持ちました。

1. マイナス金利の影響もあり地方銀行が相当追い詰められているなど。

2. 普通預金の口座を維持することが銀行にとって  
重荷になってると実感しました。

今後銀行のもつ社会的な役割とはなにか。

3. 行員の勧めた 8 パーセントの商品とは  
いったいなんなのかです。

もちろん行員の説明は聞きませんでした。

この商品に対するヒントは、

副島先生の近著「絶望の金融市場」に書かれていること  
そのものではないかと考えます。

ハイリスク・ハイリターン商品を銀行の窓口にて  
すぐに勧められるという

今の庶民生活の実態を知っておく必要がありそうです。

現在の主流派経済学をマネタリストといわれているようです。

偉い経済学の先生の学説を一経済学部出身者が  
疑問を呈するのもおこがましいのですが、

是非庶民感覚として疑問を呈したいと考えております。

マネタリストの先生によりますと、  
「経済の好況不況の問題は、すぐれて貨幣の供給量の問題である。  
不況を好況にするには貨幣の供給量をふやさなくてはならない。」

「日銀が貨幣を多量に市中銀行に  
供給することにより好況となる。」

このような主張ではないかと存じます。

私の以前からの最大の疑問は、  
たとえば市中銀行にじゃぶじゃぶマネーが  
日銀より供給されたとします。

ところが、市中銀行に供給されたマネーを  
一般庶民にどのような仕組みで渡されるのかを  
明確に言っていないと考えます。

新進気鋭のマネタリストの先生の本も読みましたが、  
その点があきらかではありません。

ではなぜ明確ではないのだろうか。

私は、このような金融緩和という手法を使うのではなく、

ダイレクトに、国民に1か月10万円なり配れば景気はよくなると考えておりました。

副島先生の先ほど紹介しました「絶望の金融市場」に書かれていますが、アメリカにてこのような主張をする経済学者と政治家が出始めているようです。

ステファニー・ケルトン教授とオカシオ=コルテス議員のようです。

先ほどの話に戻りますが、金融緩和されたじゃぶじゃぶマネーが一体どのような使い道になっているのか。

金融緩和のマネーの行き先の一つは不動産投機であることは間違いないでしょう。

これについて相当有力な証言となる本を最近購入しました。朝日新聞出版 藤田知也著「やってはいけない不動産投資」です。

この著書は是非お読みいただければと思います。

スルガ銀行問題などそれにかかわる深い闇を

よく書かれていると思います。

不動産投資に関して法律違反が横行している実態を  
知っておく必要がありそうです。

この著書にあるように、脱法行為、不正行為又は  
経済犯罪行為が横行した社会で、

まともな資本主義を営めるのか。  
すでに営むことそのものができなくなっているのか。

このことを考えるヒントとしても、  
前述した二つの書物をお勧めいたします。

=====

以上です。

すばらしい文章だと思いました。

本当は、こういう文章こそが新聞に載らないといけない  
と思うのだけど

大きくは新聞も金融庁などの官僚や銀行もグルですから



私たち一般市民はこういう話を知らないで

騙されていく。

ちなみに FX なんかもそうで、  
追証ありとゼロカット業者の違いが分かっていないと  
とんでもない目にいずれ遭う。

けどそういう情報はほとんどない。

日本語で検索すれば、金融庁のお目になつた  
海外証券は危ないです、というプロパガンダの記事ばかり  
ヒットするようになっている。

が、海外の投資家からすると追証がある  
日本の FX 会社は問題外です。

私は憲法 21 条言論表現の自由で書くけど  
金融行政ほど情報がゆがめられ、統制されてる業界はない。

ちなみに FX の証券会社なんかも自分で  
Forex Broker なりに検索して

なんとか翻訳して見つけることが今の時代大事ですね。

日本語の検索では

ほぼもう情報はネットでは手に入らないと  
思っておいて良い。

それで上のエピソード見ると、

「いよいよ地銀が追い詰められてきた」のが  
分かりますね？

ちなみにおそらくですがこの方が薦められたのは  
ノックイン債です。

以前に4月29日に記事にしております。

【日本の投資家の多くが大損することが想定される  
「金融仕組み債」（ノックイン債）とは何か？】

[https://04auto.biz/brd/BackNumber.htm?  
acc=yuchan&bid=1&YM=201904&MID=1717#1717](https://04auto.biz/brd/BackNumber.htm?acc=yuchan&bid=1&YM=201904&MID=1717#1717)

この金融仕組み債を、おそらく  
この地方銀行は薦めているのですが

実は・・・「薦めてる本人」もその危なさ、は  
自分で理解してる、んですね。

それを顧客のじーちゃんばーちゃんに薦めている  
日本の地銀の追い込まれ具合ってのがあります。

最近はこの銀行員のある種の裏切り者というか  
「良心の呵責」で「もう顧客を騙すのはいやだ」  
ということでネットに書き込む人も出てきてますね。

それで、これを読むあなたはこの金融仕組み債は危ないものだ  
とこの数ヶ月勉強してるから分かるけど

たぶんですがあなたのご家族とか  
ご両親は知らないだろうと思う。

それでまんまと地銀とかにこの金融仕組み債を  
買わされたら本当に 損失数千万円の世界ですから

ちゃんとこれは親御さんとか親戚にも  
「気をつけろ」と教えてあげると良いでしょう。

ちなみにそれを断ると上の話だと

**「お客さんあなたは特殊な考えの持ち主ではないですか」**

とか言われると・・・（笑）

特殊な考えの持ち主ではないですかって  
地銀の窓口で言われる筋合いはないでしょうが

本当にこういうことを言われるそうさ。

だからどうも最近の銀行業はなりふり構わず、

「無知な金持ちに金融仕組み債を売りつけて  
なんとか逃げ切る」という姿勢ですから

怖いものです。

そして国家官僚たちはこの地銀を追い込む  
マイナス金利を作ったのは自分たちであるから

そこはだんまり、ですね。

そうこれが日本。

それで、私のメルマガでは実はもう地銀が追い込まれる  
って話は2016年くらいにはかなり書いていたのですね。

それで2017年には私のエピソードも書いてる。

今の2019年に見たら分かる話だろうから  
見てみましょう。

もう1年半以上の記事だけど  
2017年の11月3日に

「追い込まれる銀行業の人々」という号を書いています。

引用です。



=====

さてさてここ最近ですが銀行の人員削減、すなわちリストラ戦略が

話題になっていました。

「三菱 UFJ、店舗 2 割削減を検討 みずほも IT 化で人員大幅減」ということ  
とで

特にみずほなんかは 1 万 9 千人がリストラ対象になるということで

「今まで必死に働いてきたのに、その結果がこのリストラなのか？」

ということでネットでも話題になっていましたね。

特に今なんかは人工知能 AI なんかの導入もあって

どんどん銀行業はリストラを進めていく感じでして

本当によく言われている「AI 化で人間の仕事がなくなっていく」

というのが現実化してきているのだな、と思います。

またそれ以外でも最近では銀行はかなりマイナス金利以降苦しんでる

というのはメルマガで書いていたのだけど、

まさにそれが表面化してきたな、と。

それで私がよく読んでるブログで超高層マンションスカイウォーカー

という金持ち投資家さんのブログがありまして

彼もこのことについて書いていました。

見てみましょう

=====

「メガバンクの一角である

みずほフィナンシャルグループ（FG）が

今後10年程度で国内外1万9000人の人員削減を

検討していることが分かった。」

銀行は、市中から無担保かつゼロ金利で資金を集めて、

運用してピンハネする商売。

そんな単純な商売に5万人も6万人も人員が必要もない。

何でそんなところに新卒を大量に採用しては

吐き捨てるのか意味がわからない。

スマホなどの高性能なコンピューター端末が端々まで

行きわたっている状態では、



金融の形態としては、間接金融は順次縮小して、

各自自己責任を明確にして、

カネのやり取りもモノのやり取り同様に、

直接金融を拡大させるべき時代に突入したのだと思う。

重要なことは、ヒトが集まるところに ATM 端末があるのであって、

その ATM 端末で出金する現金もデジタル化するのであって、

ATM 端末も、公衆電話のように消滅してゆくのだと思う。

そうなると、銀行の窓口も ATM 店舗も不必要となり、

手持ちのスマホやカードですべての決済が可能になる。

必然的に営業店を管理するヒトも不必要になるし、

店舗自体も不必要となる。

カネの調達は誰でも市中でできるようになり、

貯金は株や金地金で預金すればいい。

つまり、今後銀行はなくなっていくということだ。

=====

以上です！

超高層マンションスカイウォーカーさんなんかは

金地金がグラム2000円とか3000円あたりのときに

これはもっと上昇していくと書き続けていた人で

それで今なんかは5000円くらいまで上がってきているんですけど

まあやはり彼の言うとおりの銀行業というのはこれから

きつくなっていくだろうと私も見てるんですね。

ちなみに最近の銀行の苦境については

私がこの前日本にいたときに本メルマガのほうで

扱っていたのだけど

こちらも引用なのですが分かりやすいと思います。

2017年9月28日に配信した内容で

【今の日本は戦後最大の好景気？って大本営の嘘っぽい】

っていう号があるんですけど

こちらでも以下の内容をメルマガで扱っていました。

↓↓

(2017年9月28日のメルマガより)

=====

それで恐ろしいのが日本のマスコミなんかも記者クラブ制度というのが

ありまして、

それで実質 新聞なんかでは「〇〇庁幹部」とか「関係者」という

表記がされるけど

官僚たちの思惑をそのまま流しているわけです。

それでこの前見たのが

茂木敏充経済財政担当相が記者会見で、

景気回復期の長さについて

「9月まで58カ月と、（57カ月だった）戦後2位の

『いざなぎ』を超えた可能性が高い」という事を言ったのだと。

そして各マスコミが右も左も関係なく

それを流しているわけです。

だから今は「戦後最大の好景気かもしれない」

ということになりますよね、政府発表を見ると。

ただ私が見る日本経済は多くの人が消費を自粛している感じを

強く感じますし、

例えば車なんかでも高速道路なんかが高いから

一般道が渋滞していたりとか、

そういうのを良く見るのだけど

また安い店が繁盛していますよね。逆に高い店はこれ

飲食店なんかでも結構空いている。

また日本の東京の夜の街はとても静かで

どの店も営業をすごい早い時間で終わらせてしまっていて

夜11時くらいになるとやってるのは

コンビニかファミレスくらい・・・という感じですよ。

今のアジア国だと夜にちょっとカフェでパソコン広げよ～

と思ったら何かしらどこかの店が結構やっついていて

不便しないものだけど

最近の日本はもうどこも営業時間ですぐに閉まって

夜が真っ暗でして、東京都心でもやっってる店を探すのも一苦勞・・・

ってのを経験するわけです。

渋谷新宿らへんはまだそれでもギリギリ明かりがあるけど

ちょっと東京都内の渋谷新宿池袋らへんを外れると

本当に夜になると真っ暗なんです。

これを見て私は

**「本当にこれが戦後最大の好景気なの？」**

とすごい疑問を抱くわけですね。

韓国なんかについては日本では景気が悪いのだ、という大本営が

されてるけど

夜11時にもギンギラギンで明るくて人が往来しているのだけど

(これは実際ソウルとか釜山行けばわかる。)

日本はもう夜、なかなか店が回っていないな・・・と。

個人たちが消費しなくなっているんでしょう。

ただ政府いわく



「9月まで58カ月と、（57カ月だった）戦後2位の

『いざなぎ』を超えた可能性が高い」

ということだからじゃあ戦後最大の好景気、になるわけです。

一応。「（本当かどうか分からない）数字上」は。

それでこれらの大本營的な数字を根拠に

官僚たちの思惑は増税したいんでしょうけども、

これで官僚たちが「作成する数字」はまたここで

景気拡大とされるわけですけど

民衆の生活はさらに暗くドヨーンとするのかな・・・

ってのは感じますね。

ちなみに私は結構色々な社長さんたちと最近会ってるのだけど

面白いのが銀行でして

最近銀行が「どうかお金を借りてください！お願いします！！」

ってですね、

頭を社長たちに下げにくるんだそうです。

銀行なんてのは昔は中小企業経営者たちにお金貸し付けて

もうすごい上から目線で担保とって、

それで返せなかったらその中小企業の社長を怒鳴りつけて、

という感じでしたすごい横柄だったものだけど

最近逆で銀行が

「誰もお金借りてくれないんです！

どうかお願いですからお金借りてください！」

って、社長に泣きつくんだそうです。

地銀もですしメガバンクも泣きつく感じではないけど

社長たちに「お金借りてください」と頭をさげてるようです。

ただ最近の日本の中小の若い、どんどん成長している社長たちって

ITでコスト削減しっかりしているので

手元に全然お金はあるわけですね。

だから「いや、借りてって言われてもこれからの

ビジネス拡大のためのお金はあるんだよなあ。

むしろ、どこに設備投資すればいいかよい投資先がないから

留保してしまってるんだよ・・・」

と悩んでる状況だったりするんですね。

だから最近の銀行ってのは実は裏でかなりすごい交渉していて

金利が0.2%とか0.3%なんだそうですよ。

激安。

それでさらに以前は担保を取ってまして、

お金を貸すためにはその社長さんの家だとか資産を担保に

とっていたけど

最近は担保に取らないという契約も出てきてるんです。

~~~~~

~~~~~

「担保も一切取らないで貸すのでどうか借りてくださいい～～」

とほんと泣きつくような感じで、それが今の地銀や信託銀行だったり

するんだけど。

大銀行も似たようなものです。

んで渋々社長たちは「じゃあ借りてあげるよ、けど

お金いらないから3ヶ月で返しちゃったらだめ？」

とか聞くとこれは銀行も3ヶ月で返されたら商売になりませんから

「どうか2年間で長い期間で返してください～お願いします～」

と社長たちに泣きついてるんです。

んで社長たちもこういう銀行に以前はお世話になってるから

渋々「じゃあ一応借りてあげるよ、借りても投資先が

あんまないんだけどね」

みたいな感じで、借りてあげたりはするわけです。

だからこれは不景気の現象なんですけど

不景気だからもうどの社長も新規設備投資とかしなくなっていて

そこで費用回収が見込まれなくなっている、と。

そして新しい事業興して、それで儲けたるぞ～

って人も少なくなっていて、

それは経済が縮小しているからなんだけど

ここで銀行側も「お金貸す人がいない」という状況なんですね。

銀行側もただお金貸すわけじゃなくて有能な経営者とか

見つけてきて、そこで貸すわけだけど

もう全部そういう社長は押さえられている状況で、

プラスで貸す相手がない、というのが今の地銀の本当の

状況なのだ、と私は聞いて知りました。

お金貸せなかったら銀行はもうこれマネーゲームで

株買ったり国債運用してなんとか切り抜けるしかないですからね、

ということは日本のまず弱い地銀からこれから大変になってくる

~~~~~

ってことだ。

~~~~~

私はだから驚いたんです。以前は個人の事業主とか自営業たちが

銀行に高圧的に来られて銀行からの借金で泣かされていたわけだけど

今は逆に銀行が「お願いします～借りてください」なんてやってると。

ほぼ銀行が中小の利益だせる社長たちに

土下座している状態です。

立場が逆転してきてるんです。

ちなみに私の周りで銀行に借金してる人って聞いたことないんで



みんな自分の自己資金でビジネス回せてますからね、

というともう銀行はこれから大変です。

それでこれが「もし好景気だったら」すなわち

社会の中に、経済の中に「実需」がありましたら

それは経済の当たり前の考え方で吸収されていない実需があるんだから

みんな起業して、どんどん店だして 儲けようとするわけ。

だから銀行は強気に金利あげたり、担保とれたりするんですけど。

けどその実需が日本にない、と多くの経済に関わるトップの人らが

判断しているというのが

今の日本の大きな状況で

そこで起業したり店作ったりって人が

激減している状況と言えると思ひまして、

だから誰も銀行からお金借りてくれないんです。

ちなみに好景気だったら銀行ってのもこれすごい好景気で

お金バンバン貸してその本来のお金貸して利子で儲けるって

いうビジネスモデルで儲かるんですけど

そこで儲かっている銀行ってのが今のインドネシアとかマレーシアとか

中国の銀行ですね。

ただ日本の場合は実需が弱いわけでした、

人々がモノをなかなか消費しない国になってきていますから

これ、結局事業者たちが事業しないからそこで銀行も

お金貸せなくて困ってる・・・という状況がどうもあるようです。

=====

以上です！

この私が実際に社長さんたちに聞いた状況というのを

メルマガで書いていたのだけど

それから1ヶ月でもうメガバンクのみずほや三菱東京UFJなんかが

人員削減に踏み出したと。

だから最近思うのはよく

「小さい現象とマクロの経済は違います！なんていう詭弁」

を言う人がいるけど

これは経済学で合成の誤謬（ごびゅう）というのだけど

ミクロとマクロはリンクするとは限らないというものだけど

これは個人的には偽の理論だろうな、と思いますね。

実際は個人の実感と経済状態とかそういうものはかなり

リンクしているものでして、

私なんかは日本株なんかも利益出てるけどこれも

「実際にその会社のサービスを受けてみてそれで

株買うかどうか決める」というのは重視しているのだけど

これはジムロジャースなんかもそういうやり方なんですけど

やはり集客状況とか、例えば飲食だと実際に何店舗か見て回れば

分かりますし

そこで投資判断するっていうのは結構重要かなと思います。

あまりこれ失敗しません。

逆にチャートだけ見て売り買いしているとそこに

根拠としての自信が弱くなるっていうのは感じまして

やはり実際に現地で見ってみるっていうのは大事だと思って思いますね。

それでマイナス金利以降追い込まれている銀行業ですが

もうこれからどんどん追い込まれていくのだろうな

というところもありまして、

そこで生き残りのために人員削減まで踏み出したのが

メガバンクですよ。

また地銀もこれからやはり大変だと思います。

~~~~~

今の日本ではそれこそ学生の就職人気ランキングに

銀行なんかがあつたりしますけど

今から銀行に就職って結構きつんだらうな～なんてのは

私を感じるどころです。

それでここ最近ですが副島先生の最新刊が日本でも

出たと言うことでネットで見えていたのだけど

内容紹介でこのようがありました。

この副島隆彦氏は知る人ぞ知るで、日本でも

おそらく唯一「大統領選挙はトランプ大統領が勝利する」と

断言して本にして出した人でアメリカ思想研究のプロで、

おそらくこの人を上回る思想研究家は日本語圏ではないと思います。

んで実は私はこの前日本に行ったのだけど何よりも氏の

金融セミナーにお金出してマレーシアから日本に行ったのだけど

彼が言っていたのが

「米日株価がしばらくあがっていき、ビットコインもあがっていく」

だったけど、まあその通りになった。

これはメルマガでちょっと書いたんだけど。

んでその副島先生の最新刊の説明が以下ですね。

=====

## 副島隆彦の近未来予測最新刊!

銀行が消える。まさか——と思っても、もう遅い。

世界の現実は動いている。

私たちにとって「新しいお金の時代」が到来する。

すでに日本の地方銀行では、合併や支店の統廃合が進んでいる。

また、メガバンクや外国銀行も例に漏れない。

三菱UFJは今後10年で10000人を削減、みずほFGは

「今後3~4年で支店を1~2割統廃合」と佐藤康博社長が明言した。

ドイツ銀行は3000人解雇、国内188店舗を閉鎖する。

なぜこんな事態になったのか。



日本ではマイナス金利政策が銀行経営を圧迫したことが理由の一つ。

だが、それ以上にデジタル技術の進化=AIの波が

~~~~~

~~~~

銀行を飲み込んだのだ。

~~~~~

今は簡単な送金や引き出しはコンビニのATMで済んでしまう。

そしてBitcoin(ビットコイン)に代表される仮想通貨が、

新たな決済手段として登場した。

この仮想通貨が貴金属や資源、食糧などの

実物資産(タンジブル・アセット)と結合し、

裏打ち(担保)されたとき、次の世界通貨体制ができてゆく。

さらに本書では、米軍の北朝鮮爆撃を予言。有事に株価が跳ね上がる

“戦争銘柄”20を一挙掲載した。

好評の巻末付録「訪日外国人支援企業推奨銘柄 27」と併せて要チェックだ。

=====

以上です！

ちなみにこの副島先生は思想としては「アジア人同士戦わず」であるけども

そこにはやはり理想があるのは認めていて、

世の中というのは理想ではなく現実で動くから、

だからそこで「戦争になったら何の銘柄が注目か」というのも

そういう話もよくされるわけですね。

戦争はすべきではないわけだけど、

そこでもし戦争になったら何の銘柄が儲かるか、を考えるのが

これ投資家というものであって、

まあなんともその辺の自己矛盾が常に投資家にはあつたりするんだけど

けどそれがマーケットで戦うルールでもあつたりするわけです。

それで、今なんかはどんどん AI とか後は上の仮想通貨ビットコインなんか  
の

登場で新たな決済手段として登場してきておりまして、

もう送金なんかもビットコインアドレスでバンバン国境を越えて

できてしまう時代になりつつあるわけですね。

送金なんかもビットコインだけではなくて

どんどん便利になってきていて手数料なんかは銀行送金をすれば

色々めんどくさい時代なんだけど

**(例えば1000万円以上を海外送金すると電話が来たりして**

**犯罪者扱いされる、ということもよくある)**

**今はもうそういうめんどくさい送金作業もこれ**

**結構多くのサービスが立ち上がっていて簡単に送金が**

**できるようになってきています。**

**これは海外在住者は大声で言わないけど、**

**すごい詳しいでしょう。**

**それで私なんかもビットコイン、ビットコインキャッシュ、**

**ネム、イーサリアム、リップルなんかは持ってるんだけど**

**これはテストで持ってる感じで数千万円とかはいれてないけど**

それでもずいぶんと何百万円とか増えるわけです。

何もしていないのに。

これを見らるともう仮想通貨の時代なんだな～と感じるわけですけど

そしてその稼いだお金を送金するのも簡単にできてしまう時代になっている。

わざわざ「SWIFT」というけど西洋の銀行間システムを使わないでも

送金できてしまう便利さがあるわけですね。

それで今までは預金をするというのが普通だったわけだけど

これは超高層マンションスカイウォーカーさんが書かれてるように

「カネの調達は誰でも市中でできるようになり、

貯金は株や金地金で預金すればいい。」

ということでそれこそ最近は仮想通貨のICOなんかで資金調達ができるわけ  
で

株式市場を通さなくていいと。

それで資産保全は金地金だったり株だったり、または

仮想通貨でしていく時代になっていくだろうから、

もうそうだと、これ銀行は将来的に

不要になってきてしまいますね。

ということでこれからの時代ですけど銀行はとても大変そうですね。

昔は銀行員＝エリートみたいな感じだったけど

もう時代は変わっていくということなのでしょう。

それでここ最近なんかは銀行なんかの融資の審査なんかも

AIに審査させる形に変わってきてるなんて言われていまして

それでAIが審査を出して、それを一応人間がチェックするという

感じになってきてるってことですよね。

だからもうAIの人工知能に人間が使われてる感じで

リストラ候補の人なんかはAIのチェック作業をさせられてる

なんて話も聞きます。

んでAIがより優秀になったらその人たちもリストラされるわけで

これ、なんとも笑えませんね。

ということで確実にAIやロボットやもしくは決済手段の発達が

人間の職業を奪っていくというのも現実化してきてる

つてのもポイントだと思いました。

ただここで経済が効率化されるのは事実であるから、

そこでやはり経済で爆発的な生産性を出す起業家や投資家たちは

これからの時代どんどん増えていくだろうというのも

私が見ているところです。

よく「労働者サイド」の意見として「AIやロボットの進化が人の仕事を奪  
う」

ということが言われるわけですけど

私は別の見方を持っていて「AIを活用する側」としては

これどんどん利益を上げやすい時代にも入ってくるだろうと。

すなわち考え方がこれから大事になるわけで



労働者としての考え方しか持っていない人は「仕事がなくなる、どうしょ」

となるわけだけど

一方 AI や人工知能を使う起業家的な考え方を持つ人は

例えば飲食店を運営するにしても AI を活用してほとんど人件費をかけない  
で

利益を上げていく、という発想になってくる。

今まで月間売り上げが1000万円の飲食店で

人件費が500万円かかっていたならば

この人件費はAIのケアの人件費40万円くらいになって

そこで粗利益がどんどん増えるという考え方になるわけですね。

そしてそういう起業家にファイナンスするのが投資家の役目であって

そしてそういう起業家はファイナンスというのを今まで

銀行の融資で行っていたものが

仮想通貨なんかの ICO なんかを活用してファイナンスしていく

形になっていくわけで。

となるところで儲かるのは投資家や起業家ということになります。

労働者サイド、すなわち仕掛けられる人の意見だと

確かに、仕事はなくなるんだけど

ちょっと考え方を変えて「仕掛ける側」に回るということを

考えると AI 活用ってのはかなり可能性はあるという考え方になりますね。

起業家や投資家サイドの考え方になれば、ですね。

だからこれから既存の職業はどんどんなくなっていくのだろうけど

その代わり新しいチャンスが少なくとも

開拓心がある人にはどんどん出てくる時代になっていくだろう

というのが私が見ている未来です。

一方開拓心がない場合で潜在的なところで「雇ってもらって

お金をもらうのが当たり前」というマインドの人の場合・・・

やはりきつい時代になりそうだな、というのは感じますね。

労働、というのは経営者が労働者の時間を買うということで成り立つわけで  
して

その経営者が労働者の時間を買った人件費が

労働者にとっての給料になるわけです。

だから労働者が売れるものは時間です。

がその時間を無限に保有するのが AI だろうから

これ自分の持ってる時間を売るわけだけど

時間という資源に需要と供給があった場合

供給過剰にこれからなるんです。

AI は事実上時間は無限大ですから。

AI ロボットをいくつも作れば、働く時間は無限大に作れる。

労働者のマインドであり続けるというのはすなわち

この無限に時間という資源を持つ AI ロボットと時間の切り売り競争をする

ということで当然負けますよね。

ただこの時間を買う側に回った場合、AI ロボットがいくらでも

「時間」を安く売ってくれるわけだから

それを活用する側はどんどんこれから金持ちになるということに  
なりそうです。

なのでそれを活用する側のルール、すなわちこれからの時代

起業家や投資家として利益を出すためのルールを学ぶことはやはり

大事になっていく、ということです。

ということでこれから銀行業は消滅していくか

もしくはかなり衰退していくことは考えられますが

ただそのコインの裏と表で、新しいチャンスは出てくるということだと

思いますね。

なんともすごい時代の変革に私たちは立ち会ってるな

と思います。

それではまた！

ゆう

追伸・・・

私たちは「労働してお金をもらうのが正しい」と義務教育で教えられた。

そして今もおそらく日本だけにあらず世界中の人がその価値観を

少なからず信じている。

けど、その労働自体はAIでできるようになってきたわけです。

AI ロボットが労働は全部やってくれる。

となるとこれから労働主体の考え方は通用しなくなってくる、

ということ。

一方経営者や株主の考え方としては労働者の時間を買って

利益を出すというものだけど、これからはAIロボットを作って、

もしくは購入して、彼らは利益をより効率的に出すようになる。

そして資金の流れも今までのような煩雑な銀行様の顔色をうかがう

必要がなくなり資金調達が楽になりますから

よりすばやく経済が進んでいくでしょう。

だから今は多くの人が労働者としての考え方を持つけども

それは時代についていけない可能性が高く

むしろ自立した自営業としての考え方が大事になってきまして

その考え方を持った人があらゆるチャンスで資産を増やしていくはずです。

だから投資家としての考え方を今のうちに

身に着けておくのはこれからとても大事、ということになりますね。

その投資の対象がFXだろうと株だろうと仮想通貨だろうとICOだろうと、

根本的な資金管理のところとかマインドの部分、投資心理学は変わりません  
から

やはり今それを身に着けておくのが大事だと思います。

=====

以上です！



ということで以前のメルマガ引用しましたが

2019年5月30日のように戻ります。

それで私はこの日本の地銀が追い込まれていくシナリオ  
ってのは結構もう2016年くらいから

上以外にもたくさん書いてるんだけど

それは実はカウンター記事だったんだけど

というのは以前に日銀の黒田が

根崎さんのおじいちゃんの戦友速水優さんと間逆の

「マイナス金利」をやりましたが

ここで「マイナス金利でも日本経済はどんどん景気回復する！」

なんて嘘=プロパガンダが横行していたのは

覚えていると思う。

みんな、一部の人以外はそれを礼賛していたのだけど

それに危機感を感じて

「いや、地銀は追い込まれていくぞ、日本経済は  
どんどん疲弊して衰退して 増税地獄になる」

ってことを書いていたのだけど

まあ無視されていた記事ですが

2019年の今ならきっと理解してくれる人は増えてるだろう

と思って引用しました。

それで現在はもう地銀が銀行窓口に行って

普通預金口座を開こうとしたら

「お客さんは特殊な考えの持ち主ですか」くらいに

言われるそうで、それくらいもう顧客が損失出すのが  
あらかじめ分かっている商品売りさばいてるわけですから

いよいよ追い込まれている。

それで銀行業というのは良くも悪くも

経済の中心には位置しますからね、

ということはこれから日本経済はより大変になるのは

ほぼ99.9%確定なのであります。

私はもう当時それに気づいて日本出てしまってますが・・・

私がいくら書いてもまあ無視されてた歴史はある。

が、そのとおり地銀は追い込まれてるではありませんか。

ちなみに、本当はもう少し書きたいのだけど

上の地銀で普通預金口座作ろうとして怒られた方が

「

私の以前からの最大の疑問は、  
たとえば市中銀行にじゃぶじゃぶマネーが  
日銀より供給されたとします。

ところが、市中銀行に供給されたマネーを  
一般庶民にどのような仕組みで渡されるのかを  
明確に言っていないと考えます。

新進気鋭のマネタリストの先生の本も読みましたが、  
その点があきらかではありません。

」

と、書かれていますが、

実はこれを理解してる人が情報統制された日本では  
少ないのだ、ってのが私が書いていたことです。

これは答えを言うと

「市中銀行に供給されたマネーが  
市井の市場に供給されたら、単純にインフレが発生してしまうから」

ですよね。

ちなみに「アベノミクス批判」は最近左派が  
「嘘つきながらしている」のです。

ちなみに私はメルマガで2013年にこの  
アベノミクスという金融緩和はアメリカの債券市場を  
買い支えるためであって

日本の景気はよくなり、  
日本は物価上昇と不景気のスタグフレーションになるのだ

と書いたのだけど

そのとおりになってますよね??

が、当時これを書いたら攻撃がひどいものだったけど

やはり本質を突いていたから攻撃されたのだろうと  
今は理解してます。

それでじゃあ日銀や官僚たちはそれを想定できてなかったか？  
というと「当然想定できていた」んです。

これは当時書いていたけど

「日銀黒田はジャブジャブマネーの金融緩和で  
そもそも景気が良くなるなんて理論は本音では信じていない。

表向きのパフォーマンスだ。

ただここで米日国際金利差を2%以上にすることで  
アメリカの債券市場をドル防衛することができるだけであって

それが最大の目的だ。

経済学の基礎では

好景気の原因があって、  
インフレが発生する。

それを中銀が 暴れ馬を収めるために引き締める。

それくらいしか金融政策はできないのである。

金融政策で好景気を作ることはできない。

すなわちジャブジャブマネーを礼賛してる  
マネタリストたちは自分たちが間違ってるのを理解しつつ  
嘘をついてる」

と書いてました。

これが重要で黒田は当時「インフレーターゲティング論」  
とって「インフレを2%に」と、言っていました。

が、これは私は当時書いていたけど

「黒田は本当はインフレにするつもりはない」

と書いてましたよね？

これが実は イギリス諜報機関の持ってきたアメリカで  
メインの市場となってる債券市場システムのすごいところで

とりあえずジャブジャブマネーは  
するんだけど（Easing Money と英語でいいます）  
ここで債券市場の買い支えはできて金利があがらず  
債券の暴落をさせないで済むんだけど

一方このジャブジャブマネーを  
「市中に流さない」とするんですね。

だから日銀当座なんかは資金を溜め込ませるんだけど

それを市中に流させない、んです。

ここで国債は国家が買い支えてしまいますから  
金利はゼロ% マイナス金利になるわけですが

そこで市場ではですね、そのお金は「意図的に」  
回らないようにしますから

インフレは発生しないわけですね。  
(その国家の民衆が増税に耐え切れるまで。)



だからすごい良く考えられた悪いシステムであると  
当時私は書いていたけど

だから 日本の右派も左派も言ってることは嘘である  
と私は当時 右も左も批判していたんだけど

### 右派の主張：

Easing Money 金融緩和で景気はよくなると主張。

### 左派の主張：

確かに金融緩和はありかもしれないけど

それが市中に供給されないと意味がない

という主張でしたよね？

が、まず右派の主張は嘘であり、  
好景気という原因があつて  
インフレという結果が発生する、

というのが経済学の基礎だ。

逆のインフレを作つて、それが原因となつて  
好景気になるという歴史的証明はできていないし

嘘なんです、と私は何百回も書いてます。

たぶん10年後にそれを先進国の人を理解する。

だから右派の主張は嘘だけど

一方左派の主張は金融緩和を当時認めてました。

が、そこで「市中にお金は回らないからだめだ」  
と言っていたけど

ここで「市中にお金が回ったらハイパーインフレになる」んですよ。  
間違いなく。

歴史を見れば分かる。

だからここが官僚のある意味すごいところといえ  
ば  
すごいところだけ

右派には経済金融政策で嘘をつかせて  
比較的考えないタイプの思考力が低い人たちを妄信させる。

左派にはその根本は批判させず、  
市中にお金が回ってくればハッピー

と比較的思考力が高い層を洗脳させる、

とやったわけです。

これに「日本中が洗脳されたのが2013年から」  
であった。

私が情けないと思うのは私の母校の早稲田の教授たちでさえ  
見破れず左派理論に洗脳されている。今も。

だから日本の右派も左派も根本的には  
統制経済をしようとしてるから

実は両方とも 左なんですよ。

資本主義を両者とも骨抜きにしようとしていて  
今2019年になって日本人の貧困化はもう  
どんどん進んでる。

それで、ここが大事で黒田たち官僚たちってのは  
「市場にジャブジャブマネーが流れると危ない、と  
本音では知ってる」

んです。頭は良いですから。

だから一応 大衆向けには  
「ジャブジャブマネーで経済は豊かになります〜」と  
言いつつ、

実はそこで日銀当座で資金が市井に流れないように  
うまくコントロールしてるわけですね。

はっきりいうとここで市井にカネが流れてしまったら、  
「本当に終わり」であって、

金融緩和後の市井への資金供給によって  
金利は急上昇することになりますから

ここは「あえてトリクルダウンさせない」ということなんです。

が、一応大衆向けには「トリクルダウンするので  
好景気になりますよ」とは言ってますから

マスコミたちにそれを報道させるんだけど

ここでその金融緩和の目的が  
「アメリカにあるイギリスの諜報機関がもともと作った  
債券市場を延命させるために

日本でもジャブジャブマネーします」

とは口が裂けてもいえない訳ですね。

正確には、アメリカのジャンク債市場、および  
米国債市場を買い支えるのがその本当の目的だ。

私はその政治を当時見抜いていたから  
2013年～2014年に分析記事を  
メルマガに書いたのだけど

これはきっと2019年によろやくみんな理解してくれると  
思う。

けど、今はもう既に遅い状態ではあります。

だからこれからどんどん地銀も追い込まれていきますし  
また同じく昔書いていたように大企業も連動するように  
追い込まれていきます。

最近の大企業の終身雇用は無理って話は  
だから数年前に私がメルマガで書いていたとおりの  
流れです。

それでももう少し官僚の意図を理解する必要があつて

彼らは

「景気がよくなってもらっては困る」のですね。

ここで仮に日本でどこかの業界を発端として  
景気上昇（資金需要）が生まれてしまった場合、

それは市場に出回るマネーが増えてしまうそうですね、  
これは金利上昇のきっかけになりかねない。

せつかく金利を「凍らせてる」のに  
それを溶かしてしまう。

だからここで 稼いだ金ってのは銀行に「数字」として  
存在しているのだけど

これを実際に引き出して「現金」にしてですね、  
そこで散財する人間ってのは

官僚からしたら「敵」に見えてるんです。

これはよくテレビで豪華なお金の使い方してる  
成金たちが よく潰されますでしょう？

あれは官僚たちの嫉妬もあるだろうけど  
金利の面で「死守」するためであるってのも  
うすうす気づきますね。

また国外へのキャッシュ持ち出しは税関の  
チェックが薄いのに

国内へのキャッシュ持込はめちゃくちゃ厳しいのも  
それが理由です。

(一方、他の国に行くときに限度額が  
1万USドルとしてるところが多いけどやっぱり  
どの国もインフレが嫌なんです。)

だから景気が良い業界なんかはことごとく潰すんだけど  
これは金利の政治を理解していると全部理由が分かりますね。

それでこの政治の流れはこれからも変わりませんから、  
となると



「日本はどんどんこれから更なる増税が続き  
(可処分所得減少)

さらに新規事業が育たないように実際は  
役人の規制がどんどん激しくなる」

っていうのは分かるんです。

それが令和。

この辺の金融政治はまったくもう日本語では  
記事にならないけど

分析してくと分かるんですね。

それで「金利がつかない」ってのは

イコール

「資本主義死んじゃってる」ですよな？

日本は社会主義なんです、金融を見れば。

社会主義は度重なる統制や増税で人々の目が死んでおり、

さらに自殺率高い。

それは日本の現状でしょうが

よく考えると

本来の日本の姿は見てくるんです。

それで・・・この4月5月にアメリカ民主党から  
台頭してきた理論が

今までの日本の左派が主張してる

MMT（現代金融理論）ってやつですが

すなわち 今までは右派がジャブジャブマネーやってたけど  
それを特殊な債券システムで市井に流れないように  
していたと。

が、これを市井の市場に流してまえ！  
です。

これ、上の文章長かったけど理解していたら  
「やべーぞ」と分かりますね。

国債の債券投資家のカイルパスなんかと  
今日銀の黒田は実際

日本の長期国債市場で戦って

国債価格が下落しないように  
(金利が上昇しないように)

なんとかマイナス金利で経済凍らせてるけど  
ここで MMT とか認めたら

終わります。

カイルパスやらジョージソロスは絶対それを  
狙ってくる。

すなわち日本の「自称識者」が MMT を絶賛してるけど  
おそらくだれもこっちのグローバルマクロ系の  
マネーが入ってる「識者」でしょう。

だから MMT っていうのは最近よく出てくるけど  
これは実は左派の経済政策なんだけど  
ベーシックインカムなんかもそれにつながっていくんだけど  
いよいよここに来てしまったと。

だからさすがに官僚たちはこれには反対してるけど  
が、このままマイナス金利でも日本民衆にとっては  
増税と不景気の地獄である。

だから「どっち行っても地獄」な状況になってきてしまっていて  
これが金融緩和の怖さです。  
(金融緩和はステロイドや覚せい剤にたとえられる。  
一度使い出したら抜け出せない。)

それを分かっていたから根崎さんのおじいちゃんの戦友の  
速水優 元日銀総裁が

「過剰流動性のジャブジャブマネーを吸い上げないとまずい」  
と昔言ったんですよ？

全部つながりましたかね。

それで上に書いたように

右派も左派も間違っまして本来  
金融緩和自体を認めてはいけないのですよ。

歴史を見れば金融緩和 Easing Money QE をやった

国々の悲惨な状況が分かる。

だから

なんとか公務員や官僚の給料低くして、  
財政も小さくして、

あんまり過度な社会保障は期待しないで

税金も安くして、民衆の可処分所得を増やして

さらに役人たちに過度な規制はさせないで  
商売や投資を貧乏な人たちに何とかさせて、

国家事態は質素にやっていくしかないんだけど

この主張を「隠す」ために

日本の右と左の対立自体が

官僚にプロレスごつとみたいに演出された

ってのが近年の日本です。

ただ上の考え方をそのまま適用してるのが  
マレーシアだったり台湾だったり韓国だったりするから

日本はどんどん

「経済学の基礎にそった金融政策をやってる彼ら」

に一人当たり GDP あたりから

追い抜かれる運命です。

(既に台湾には抜かれてる。PPP ベースで。)

それで今の日本は金利を見れば

マイナス金利で社会主義であって資本主義ではない

国体になってしまってる

わけですが

となるとこれからどんどん増税は私が  
2010年あたりから指摘してるようにさらに進むし

さらに本当の景気の上昇、すなわち  
中小企業や個人たちが経済活動して GDP 上昇に貢献するような

そういう経済の動きは出づらい状況ですよ。

もし出てきたら仮想通貨のときに見られたように  
今のインフオ業界で見られたように

官僚たちは徹底的に「金持ちつぶし」をします。

もしくは国内の金持ちがキャッシュを市井で回さないように  
累進課税なりを強めて 海外に金持ちを排除していくでしょう。

ここまでで全部、日本の現象がつながりますね？  
これが学問の面白さです。

そしてなんとか社会主義政策である  
「マイナス金利」「ゼロ金利」を守り抜く・・・

ちなみに後付けではなく私は上記の分析を既に  
もう読者の多くが見てるけど

かなり昔からやっていますが

本当は私が書いたとおりにならないほうが良いのだけど  
そうなって「しまってる」のが現状です。

私は自分が「分析して知ってしまってる」から

そして他の人で書いている人がぜんぜんいないから  
しょうがなく、数年前からどうしても書いていたのだけど

これからどんどん日本経済が追い込まれていくのは  
もう2019年に多くの人が気づいてるように  
どうも明白になっておりますよね。

それで今扱ってる根崎さんのCMAってのが  
実はこの流れであるものでして、



根崎さんのおじいちゃんの戦友が過去

「ジャブジャブマネーはだめだ」といった

日銀の元総裁である速水優さんなんです。

その「優」の名前が根崎さんの「優樹」の「優」  
なんですね。

音声で聞きましたよね。

<音声> 【日銀の速水優元総裁とCMAの根崎さんの関係とは？】

⇒ <http://fxgod.net/onsei/cma4.mp3>

そこで速水優元日銀総裁は日本のこういう将来の  
状況を想定して

「なんとか金利をつけよう」としたけど

つぶされたんです。

そんで今は黒田日銀総裁がまったく速水優元日銀総裁とは  
逆の

**「ジャブジャブマネーでマイナス金利」**

だけど

**これが日本人の貧困化の本当の要因です。**

が、ここまでの分析はどうも私が見る限り  
日本語圏ではほぼ見ない。

それでなんとも因縁ですがそこで

金利がつかなくて貧困化してる日本で

まるで速水優総裁の「金利をつけないといけない」  
を体現してるかのように

根崎さんがトレード技術でなんとか生徒の  
資産に「金利」をつけさせようとしてるわけで

それが実はCMAですね。

月利5%だけでも安定して出せれば、年利60%の金利になるけど

すなわち、

「今の時代は地力で金利を自分の  
資産に作れる実力ないとどんどん貧困化する時代である」

ってことです。

ほんと金利がつかないってのは恐ろしいことですね。

それで「地力で金利をつける実力」が  
悲しいことに必須になってます。

100万円を銀行預金していても  
ATM手数料などで減るだけで増えない。  
(けど、マレーシアでは100万円預ければ年間3万円から4万円の  
利息がつきます。)

すなわち

ちゃんと投資やビジネスを学ぶしかなくなってますから  
この時代の変化を鋭敏に読み取ることが大事になってきております。

それでは！

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

神レベルトレーダー根崎氏のCMAのメルマガ特典付き募集は  
明日の5月31日深夜24時で終了ですね～

<【あと1日】で募集終了>

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/8773991/cma/>

(6月1日から5万円値上げになります。)

(【CMA チャートマスターアカデミーの特典は  
こちらから】

⇒ <http://chart-ma.com/td/y2tokuten/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

追伸・・・

そして日本では最近私のメルマガに遅れて6年、  
ようやく多くの人が  
「なんか俺らは洗脳されていたようだ」  
ということで

日本がどう見ても不景気で衰退であることを  
右派でさえ認めだしてる。

そして「その貧困化の原因はなんだ」とみーんな  
いろいろ言ってるけど

そこで「金利という本質」に言及ができないのが  
日本語圏の情報の弱さです。

ここに日本人貧困化の原因の根幹があるんだけど  
これを語らないと日本の貧困化の本当の理由は見えてこない  
って上の文章理解できてる人は分かるかと。

ただみんな右派と左派の金融政策の対立事態が作られてるとか  
ここまでの認識にたどり着いていないし、

だから大多数が気づいていないのだから、  
そして日本は代議制民主政体（民主主義）で  
その気づいていない人たちが国をまわすのですから

となるとなかなかこれからきつそうだ、というのが  
見えてきます。

だからここで生き残るためのリバタリアン思想の  
「金利をなんとか自分で  
地力でつけられるようにスキル磨く」  
っていう発想になるわけですね。

そのためにはちゃんと原理原則から学びなおす必要が  
どうしてもあるんです。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

神レベルトレーダー根崎氏のCMAのメルマガ特典付き募集は  
明日の5月31日深夜24時で終了ですね～

<【あと1日】で募集終了>

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/8773991/cma/>

(6月1日から5万円値上げになります。)

（【CMA チャートマスターアカデミーの特典は  
こちらから】

⇒ <http://chart-ma.com/td/y2tokuten/>

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆